

華やかに成人式

穏やかな晴天に恵まれた成人の日の1月15日、全国で199万人当町では169人の若者が大人の仲間入りをしました。成人式会場の町民会館には、振袖・スーツ・紋付きに身を包んだ成人者が久しぶりの再会に話はずませていました。この日の祝賀会には134人が出席し町長はじめ来賓の方々からはなむけの言葉をいただき、加瀬千津子さん(宝米)・伊藤こずえさん(小田部)・花澤伸行さん(橋場)・鶴ノ澤あけみさん(白磯)が20歳の決意、越川哲也さん(谷中)がお礼の言葉を述べました。



目吉地区



南条地区



▲机を並べた級友と式典に臨みました
▼晴れ姿で成人式を祝い合いました



確かな自分を目指し



1組担任 (3年当時)
熱田祥朗先生
豊栄小教頭 (現在)

わたしは、今日からはみなさんと法的に対等の立場でお

付き合えることを大変に嬉しく思います。

みなさんがこれから生きていく21世紀は変化の激しい社会です。お互いに確かな自分を目指し、主体的に判断し行動できる人間として生きていきましよう。

社会変化に対応できる人に



2組担任 (3年当時)
野村貴志子先生
八日市場一中 (現在)

成人式を迎えた光中出身のみなさん、おめでとうござい

ます。世界は今、大きく変わりつつあり、湾岸戦争、東西ドイツの統一、ソ連の崩壊と予想もつきません。大人になったみなさんは、少し世界に目をむけ、このような社会の変化に対応できる資質を身につけてたくましく生きてください。